



(お知らせ)

27. 5. 18
陸幕広報室

平成27年度豪州における米海兵隊との実動訓練の概要について

陸上自衛隊は、下記のとおり平成27年度豪州における米海兵隊との実動訓練を実施しますので、お知らせいたします。

1 目的

豪州において、米海兵隊との実動訓練を実施し、水陸両用作戦に係る戦術技量の向上及び日米の相互運用性の向上を図る。

2 期間

平成27年7月7日(火)～7月21日(火)

3 場所

オーストラリア連邦ブラッドショー演習場、フォグベイ及びこれらの周辺海空域

4 担任官

西部方面総監 陸将 番匠 幸一郎

5 訓練実施部隊等

(1) 陸上自衛隊

ア 西部方面総監部、西部方面普通科連隊等

イ 人員

約40名

ウ 主要装備

89式5.56mm小銃、5.56mm機関銃MINIMI、対人狙撃銃、9mm拳銃
84mm無反動砲等、偵察ボート

(2) 米軍

ア 第31海兵機動展開隊

イ 人員

約2000名

ウ 主要装備

5.56mm小銃、5.56mm機関銃、12.7mm重機関銃、60mm迫撃砲、81mm
迫撃砲、120mm迫撃砲、155mm榴弾砲、AAV7、MV-22
CH-53、AH-1、AV-8等

(問い合わせ先)

陸上幕僚監部広報室 山崎、金子(担当)

(03-3268-3111 内線40084)